

仙台市地震ハザードマップ Earthquake Hazard Map

長町一利府線断層帯地震による震度マップ

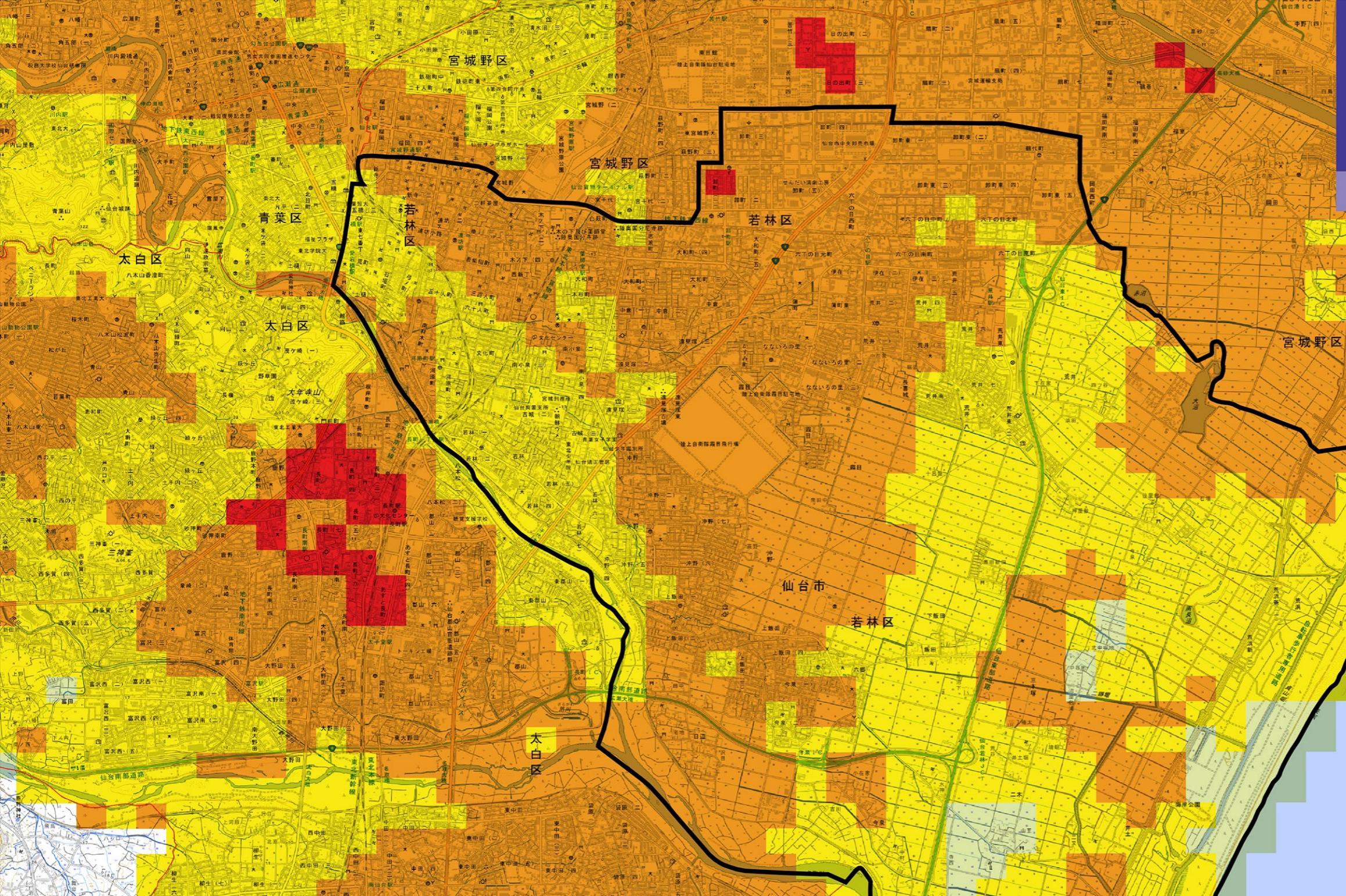
Seismic Intensity Map for the Nagamachi-Rifu Line fault zone Earthquake

若林区版 Wakabayashi Ward

震度

Seismic intensity

震度7	Seismic Intensity 7
震度6強	Seismic intensity:Upper6
震度6弱	Seismic intensity:Lower6
震度5強	Seismic intensity:Upper5
震度5弱	Seismic intensity:Lower5
震度4	Seismic intensity 4
震度3以下	Seismic intensity 3 or less



«震度マップ»

このマップは、宮城県第五次地震被害想定調査報告書(令和5年11月)の算定手法に基づいて、市内全体を250m四方に区分した区域(メッシュ)に分割し、地震の規模や震源の距離等から予測される「揺れの強さ」を表示したものです。

なお、メッシュの境目が揺れやすさの境界を示すわけではありません。また、設定した震源特性や地下構造には不確定な部分があるため、地震の発生の仕方によって、実際の揺れの大きさは変動することがあります。

«長町一利府線断層帯地震：想定した地震規模：マグニチュード7.5»

この地震は、仙台市から利府町にかけて、ほぼ南北に伸びる長さ約40kmの活断層を震源とする直下型地震です。この断層の活動間隔は、3,000年程度以上であると推定されており、最新活動時期は、約16,000年前以後にあったと考えられています。

